

5月のはりま読書の会で紹介された本

書名	著者	請求記号
松本清張傑作短篇コレクション 上中下	松本 清張／著	ブン F マツ 1・2・3
点と線	松本 清張／著	Fマツ
Dの複合	松本 清張／著	Fマツ
松本清張と昭和史	保阪 正康／著	210.7林
江戸おんな絵姿十二景（「十三夜」）	藤沢 周平／著	Fジ
ツバキ文具店	小川 糸／著	Fカ
キラキラ共和国	小川 糸／著	Fカ
椿ノ恋文	小川 糸／著	Fカ
私労働小説	ブレイディみかこ／著	Fル
ブルシット・ジョブ	デヴィッド・グレーバー／著	366ク
フーテンのマハ	原田 マハ／著	915ハ

～ 読書会 memo ～

『松本清張傑作短篇コレクション』は、清張ファンを自認する人気作家の宮部みゆきが短篇を選び、すべてに解説を付けたという松本清張ファンにも宮部みゆきファンにもたまらない本になっています。昭和という激動の時代を駆け抜け、膨大な傑作を遺した松本清張。没後もたくさんの作品が映画化、ドラマ化される国民的作家です。短編作品のイメージが薄かったのですが、これを機会に読んでみたいなと思いました。

藤沢周平さんの「十三夜」は、夫の帰りを待つ女性のこころのゆらぎを描いた短編時代小説です。些細なことにも浮いたり沈んだりする心…これは女性特有のものなのかしらというお話になりました。

今回は2名の参加のみという少し寂しい回になりましたが、その分ゆっくりお話をお聞きすることができ、とても楽しい時間になりました。はりま読書の会は、毎月第三日曜日の11時からです。皆さんのおすすめの本をぜひ教えてください。お待ちしております！

※変更となる場合があります。HP等をご確認ください。

次回は **6月21日(日)午前11時から**の予定です。